

権利擁護支援に係るスクリーニングシート

以下のシートに一つでも☑がつく状態であれば、何らかの権利擁護支援が必要です。
課題が複雑化する前に権利擁護センターふちゅうへご相談ください。(Tel 042-360-3900)

	状態（本人に生じた課題）
	<input type="checkbox"/> 欲しいもの等、言葉による意思表示ができない <input type="checkbox"/> 親しい人の区別がつかない <input type="checkbox"/> 年齢や今日の年月日を言えない <input type="checkbox"/> 住所や自宅の電話番号が言えない <input type="checkbox"/> 同じ事を繰り返したり、会話のつじつまが合わなかったりする <input type="checkbox"/> 約束の日時、服薬時間・種類等を忘れる <input type="checkbox"/> 帰宅できなくなることがある <input type="checkbox"/> その他、認知症・知的障害・発達障害・精神障害等の判断能力が不十分と思われる状態がある

	状態（本人に生じた課題）
	<input type="checkbox"/> 光熱水費・医療費・買い物などの支払いができない（滞納してしまう） <input type="checkbox"/> 預貯金の出し入れができない <input type="checkbox"/> 通帳や印鑑をたびたび紛失してしまう <input type="checkbox"/> 自分の生命・生活を維持するため必要な医療・介護・障害福祉サービスが契約できない <input type="checkbox"/> 情報収集する力がなく、何が自分にとって適切か決められない。 <input type="checkbox"/> 債務整理が必要な状態になっているが、自分で手続きを取ることができない <input type="checkbox"/> 手元にあると、無計画にお金を使ってしまい、生活が立ち行かなくなっている

	状態（本人に生じた課題）
	<input type="checkbox"/> 親族や知人等に預貯金等、財産等を搾取されている。 <input type="checkbox"/> 消費者被害にたびたびあっている <input type="checkbox"/> ヤミ金融・消費者ローン・株等を自分の意思では、言われるままに契約してしまう

	状態（本人に生じた課題）
	<input type="checkbox"/> 日常生活を上回る財産管理（定期預貯金の解約等）が必要となっている。 <input type="checkbox"/> 保険金の請求・受領 <input type="checkbox"/> 税の申告 <input type="checkbox"/> 遺産の分割、相続の発生 <input type="checkbox"/> 不動産処分等（売却、賃貸・抵当権の設定、その他） <input type="checkbox"/> 裁判所の手続き（相続放棄、訴訟、調停、自己破産、その他） <input type="checkbox"/> 消費者被害への対応 <input type="checkbox"/> 施設入所・病院入院の契約において、成年後見制度の活用を求められている